

保幼小連携だより 第1号

—南城市保幼小連携事業—

令和4年5月13日

南城市教育指導課・子育て支援課

南城市では、教育指導課・子育て支援課と協働で保幼小連携事業を実施しています。その連携事業の目的として①幼児教育の発達や学びを小学校教育へ滑らかに接続すると共に、幼児教育の充実を図ります。②保育園・幼稚園・こども園の幼児期の教育と小学校教育の相互理解と、より良い保育・教育を行うために保育者・教師同士の合同研修会等を通して質の向上を高めることを目的にします。

今年度は南城市幼児教育係が発足し更なる幼児教育の充実に努めてまいります。幼児教育施設と小学校の相互の交流活動を図りながら幅広く情報を提供していきたいと考えております。南城市の子供達のために、保幼小連携事業へのご理解・ご協力をお願いいたします。

第1回保幼小連携事業 百名小学校公開授業及び合同研修会 4月15日

百名小学校公開授業

幼児期の発達や学びを小学校へ接続する

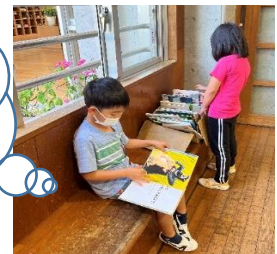
入学して1週間後の子供達の様子を、新型コロナウイルスの状況を踏まえ関係者のみの授業参観となりました。百名小学校のスタートカリキュラムは南城市スタートカリキュラムの方針を受けて授業が展開されていました。のんびりタイム・なかよしタイムと2校時(生活科)に入る少しの時間を参観しました。



のんびりタイム・なかよしタイムでたっぷり遊べる環境を整える。



自分の好きな
場所でゆったり
と、楽しく過ご
しています。



友達と関わり、体を動かした遊び(活動)が学習意欲に!!

授業参観後の振り返り(百名小学校)《成果》

- ・南城市接続期カリキュラムの方針を受け、新たにスタートカリキュラムを作成し、取り組み始めることができた。幼稚園、保育所での遊びを生かしながら、登校後の時間を過ごせるように、教師が意識して取り組んでいる。
- ・のんびりタイムやなかよしタイムを取り入れることで、昨年に比べ登校しぶりが少なくなった。
- ・一年生のこのコーナーで上級生も一緒に遊ぶ姿があり、自然に異年齢の交流の場になっている。

合同研修会 14時30～15時45分 南城市庁舎大会議

合同研修会の様子



- 主催者挨拶
- 校長挨拶
- 授業者の振り返り
- 指導助言及び講話

合同研修会
動画配信中
5月23日まで



☆演題:学びにつなげるスタートカリキュラムの充実
☆講師:宮城 利佳子氏 琉球大学教育学部 講師
◎受講者の感想

- 「スタートカリキュラムは、1年生だけのものではなく、学校全体で取り組むべきであり効果的である。」ことが分かりました。スタート期に一年生と各学年が関わることができるようにすることで互恵性がある。是非今後このような取り組みがどの学校でも実践できたら素晴らしいと思います。
- 幼稚園では、当たり前のようにやっていたこと(給食準備等)も高学年の生徒がやってあげることについてご指摘がありました。子供達の出来ることはぜひ積極的にさせてほしいと思います。